

平成 26 年度「妊産婦に関する調査」回答者に対する 2 回目フォローアップ調査結果報告

1 調査概要

(1) 目的

平成 26 年度調査回答者への 2 回目のフォローアップ調査及び支援を実施し、震災後に妊産婦であった方々の継続的な支援を行う。

(2) 経緯

「妊産婦に関する調査（本調査）」では、震災後の調査回答者は、特にうつ傾向のある方の割合が高かったことから、育児に自信がもてないと感じる母親が増加する時期の出産 4 年後にあたる平成 27 年度（平成 23 年度調査回答者）から平成 30 年度（平成 26 年度調査回答者）まで 1 回目のフォローアップ調査を実施してきた。

平成 23 年度及び平成 24 年度調査回答者は、放射線の影響に関する不安が強く、うつ傾向のある方の割合が高い状況であり、1 回目のフォローアップ調査でも同様の傾向がみられ、震災時の影響が懸念されたため、令和元年度及び令和 2 年度のフォローアップ調査においては、平成 27 年度及び平成 28 年度調査回答者に対する 4 年後のフォローアップ調査を行うことに替え、平成 23 年度及び平成 24 年度調査回答者への 2 回目のフォローアップ（及び支援）を実施し、震災時に妊産婦であった方々の継続的な支援を行った。

令和元年度及び令和 2 年度に実施した 2 回目のフォローアップ調査結果においては、うつ傾向のある方の割合は、令和元年度調査では 1 回目のフォローアップ調査よりも減少、令和 2 年度調査では増加したものの、放射線の影響に不安を持つ方の割合は令和元年度及び令和 2 年度調査とも減少しており、電話相談内容においても、震災直後に高かった「放射線の影響や心配に関すること」の割合は減少し、「母親の心身の状態に関すること」や「子育て関連（生活）のこと」の割合が上位を占め、一般的な母親のメンタルヘルスに関連した悩みにシフトしている。

しかし、平成 25 年度及び平成 26 年度調査回答者の 1 回目フォローアップ調査結果から、主観的健康感の悪い方、うつ傾向のある方及び放射線の影響に不安を持つ方がまだ一定数いることなども見て取れ、注視していく必要があったことから、令和 4 年度においては、平成 26 年度調査回答者に対する 2 回目のフォローアップ（及び支援）を実施した。

(3) 対象者

平成 26 年度本調査の回答者（流産、中絶、死産を除く）のうち、市町村への照会により母子ともに居住が確認された 5,248 人

[参考]

実施年度	フォローアップ回数	対象者	対象者数
平成 27 年度	1 回目	平成 23 年度調査回答者	7,252 人
平成 28 年度		平成 24 年度調査回答者	5,602 人
平成 29 年度		平成 25 年度調査回答者	5,734 人
平成 30 年度		平成 26 年度調査回答者	5,856 人
令和元年度	2 回目	平成 23 年度調査回答者	6,643 人
令和 2 年度		平成 24 年度調査回答者	5,152 人
令和 3 年度		平成 25 年度調査回答者	5,402 人
令和 4 年度		平成 26 年度調査回答者	5,248 人

(4) 実施方法

ア 調査票：自記式調査票（ハガキ）

イ 調査票送付日：令和5年1月11日

ウ 調査回答方法：郵送又はオンライン

※オンライン回答期間は、令和5年1月11日から令和5年3月31日まで

(5) 調査項目

調査項目は以下のとおり。その他自由記載欄あり。

お子様の人数（ ）人

一番下のお子様の年齢（ ）歳（ ）カ月

問1 あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？

非常に健康だと思う まあ健康な方だと思う あまり健康ではない 健康ではない

問2 ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？

はい いいえ

問3 ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？

はい いいえ

問4 子育てに自信がもてないことがありますか？

はい いいえ 何ともいえない

問5 放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。

水 食品 子どもの外遊び 子どもの健康 偏見 遺伝的な影響 その他

問6 お子様はこれまでに入院された病気はありましたか？

はい（病名： ） いいえ

問7 お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。

こころと身体の発達 病気 生活習慣 学校生活 その他

(6) 集計対象期間

令和5年1月11日から令和5年8月31日までの回答

[参考]

実施年度	調査名	集計対象期間 (オンライン回答受付期間)
平成27年度	平成23年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H23対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成27年9月14日～平成28年5月31日 (オンライン回答は行っていない)
平成28年度	平成24年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H24対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成28年11月22日～平成29年6月30日 (平成28年11月22日～平成29年6月30日)
平成29年度	平成25年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H25対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成30年1月12日～平成30年8月31日 (平成30年1月12日～平成30年4月30日)
平成30年度	平成26年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H26対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成31年1月11日～令和元年8月31日 (平成31年1月11日～平成31年4月30日)
令和元年度	平成23年度調査回答者に対する2回目フォローアップ調査 (以下「H23対象者2回目フォローアップ調査」という。)	令和2年1月10日～令和2年8月31日 (令和2年1月10日～令和2年4月30日)
令和2年度	平成24年度調査回答者に対する2回目フォローアップ調査 (以下「H24対象者2回目フォローアップ調査」という。)	令和3年1月15日～令和3年8月31日 (令和3年1月15日～令和3年4月30日)
令和3年度	平成25年度調査回答者に対する2回目フォローアップ調査 (以下「H25対象者2回目フォローアップ調査」という。)	令和4年1月12日～令和4年8月31日 (令和4年1月12日～令和4年4月30日)
令和4年度	平成26年度調査回答者に対する2回目フォローアップ調査 (以下「H26対象者2回目フォローアップ調査」という。)	令和5年1月11日～令和5年8月31日 (令和5年1月11日～令和5年3月31日)

2 集計結果概要

集計結果は、『5 平成 26 年度対象者 2 回目フォローアップ調査結果集計(1)、(2)、(3)』のとおり。なお、各項目に欠損値があるため、合計は有効回答者数と一致しない場合がある。

(1) 回答者数及び回答率について (表 1)

平成 26 年度対象者 2 回目フォローアップ調査の回答者数 (回答率) は 2,266 人 (43.2%) であった。集計対象とした有効回答者数は 2,266 人であった (無効回答者数 0 人)。そのうち、オンライン回答者数 (回答率) は 1,311 人 (57.9%) であった。

[参考]

実施年度	調査名	全体	回答方法による内訳		
		回答者数 (回答率)	郵送	オンライン	全回答のうち オンライン回答の占める割合
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,554 人 (35.2%)	2,554 人	-	-
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,021 人 (36.1%)	1,719 人	302 人	14.9%
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,706 人 (47.2%)	2,062 人	644 人	23.8%
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,719 人 (46.4%)	1,951 人	768 人	28.2%
令和元年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,354 人 (35.4%)	1,641 人	713 人	30.3%
令和 2 年度	H24 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,178 人 (42.3%)	1,277 人	901 人	41.4%
令和 3 年度	H25 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,492 人 (46.1%)	1,247 人	1,245 人	50.0%
令和 4 年度	H26 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,266 人 (43.2%)	955 人	1,311 人	57.9%

(2) 地域別回答者数について (表 1)

平成 26 年度対象者 2 回目フォローアップ調査の回答者数 (回答率) を地域別にみると、県北地域 658 人 (47.4%)、県中地域 580 人 (40.0%)、県南地域 172 人 (44.3%)、相双地域 131 人 (37.6%)、いわき地域 448 人 (45.1%)、会津地域 256 人 (40.7%)、南会津地域 21 人 (40.4%) であった。

[参考]

実施年度	調査名	地域別回答者数 (人) (地域別回答率 : %)						
		県北	県中	県南	相双	いわき	会津	南会津
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	679 (38.7)	721 (32.7)	168 (34.1)	256 (34.9)	434 (35.9)	271 (34.5)	25 (34.7)
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	675 (45.3)	508 (32.2)	165 (36.4)	113 (30.5)	330 (32.5)	212 (33.4)	18 (29.0)
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	770 (49.4)	716 (47.1)	204 (44.0)	192 (46.6)	479 (46.0)	315 (46.9)	30 (44.1)
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	753 (51.5)	815 (45.8)	194 (45.9)	175 (41.8)	480 (46.7)	281 (40.5)	21 (38.9)
令和元年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	655 (40.4)	639 (31.2)	125 (28.7)	181 (30.4)	447 (38.9)	281 (38.7)	26 (37.7)
令和 2 年度	H24 対象者 2 回目 フォローアップ調査	713 (51.7)	579 (39.7)	154 (38.6)	106 (34.0)	352 (36.8)	248 (42.0)	26 (48.1)
令和 3 年度	H25 対象者 2 回目 フォローアップ調査	733 (49.8)	677 (47.4)	198 (45.2)	140 (36.6)	424 (43.7)	292 (45.2)	28 (44.4)
令和 4 年度	H26 対象者 2 回目 フォローアップ調査	658 (47.4)	580 (40.0)	172 (44.3)	131 (37.6)	448 (45.1)	256 (40.7)	21 (40.4)

(3) 母親のメンタルヘルスについて（表 4～7）

ア 主観的健康感が悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と回答した母親の割合は 10.3%であった。4年前の平成 26 年度対象者 1 回目フォローアップ調査では、7.9%であった（問 1）。

[参考]

調査名	2 回目 フォローアップ調査	1 回目 フォローアップ調査	本調査
平成 23 年度 対象者	9.8%	9.6%	該当設問なし
平成 24 年度 対象者	9.4%	9.3%	3.8%
平成 25 年度 対象者	8.7%	7.9%	3.7%
平成 26 年度 対象者	10.3%	7.9%	3.9%

イ うつ傾向ありと判定された母親の割合は 24.9%であった。4年前の平成 26 年度対象者 1 回目フォローアップ調査では、22.5%であった（問 2、問 3）。

[参考]

調査名	2 回目 フォローアップ調査	1 回目 フォローアップ調査	本調査
平成 23 年度 対象者	24.3%	25.6%	27.1%
平成 24 年度 対象者	27.1%	25.7%	25.5%
平成 25 年度 対象者	24.9%	23.5%	24.5%
平成 26 年度 対象者	24.9%	22.5%	23.4%

参考値：平成 22 年度幼児健康度調査によると、満 1 歳から 7 歳未満（就学前児）の母親で精神的に快調とは言い切れない割合は 21.8%であった。

(4) 育児の状況について（表 8）

育児の自信がもてないことがあると回答した割合は 19.9%であった。4年前の平成 26 年度対象者 1 回目フォローアップ調査では、17.7%であった（問 4）。

[参考]

調査名	2 回目 フォローアップ調査	1 回目 フォローアップ調査	本調査
平成 23 年度 対象者	19.1%	15.8%	該当設問なし
平成 24 年度 対象者	18.8%	18.2%	15.4%
平成 25 年度 対象者	20.3%	16.7%	17.5%
平成 26 年度 対象者	19.9%	17.7%	16.6%

参考値：平成 22 年度幼児健康度調査によると、満 1 歳から 7 歳未満（就学前児）の幼児の育児に自信がもてないことがあると回答した割合は 23.0%であった。

(5) 放射線の影響への不安について（表 9）

放射線の影響について不安な項目にひとつでもチェックした方の割合は 79.5%であった。その中で、「子どもの健康」について不安があると回答した割合は 58.6%であった（問 5、複数回答あり）。

[参考]

調査名	放射線の影響について不安な項目にひとつでもチェックした割合		「子どもの健康」にチェックした割合	
	2回目フォローアップ調査	1回目フォローアップ調査	2回目フォローアップ調査	1回目フォローアップ調査
平成 23 年度対象者	87.2%	94.2%	68.1%	79.5%
平成 24 年度対象者	84.0%	90.9%	62.8%	68.7%
平成 25 年度対象者	83.5%	87.5%	60.6%	66.3%
平成 26 年度対象者	79.5%	85.4%	58.6%	63.3%

(6) 出産した子どもの健康状態・不安について（表 10-1～10-2、表 11）

ア これまでに入院を要した病気にかかったことがあると回答した割合は 26.0%であった。入院時の主な疾患は肺炎、RSウイルス感染症、川崎病、熱性けいれんなどであった（問 6）。

[参考]

調査名	2回目フォローアップ調査	1回目フォローアップ調査
平成 23 年度対象者	26.5%	24.7%
平成 24 年度対象者	27.2%	24.4%
平成 25 年度対象者	25.3%	23.7%
平成 26 年度対象者	26.0%	25.3%

イ お子様のことで心配な項目にひとつでもチェックした方の割合は 74.1%であった（問 7、複数回答あり）。

[参考]

調査名	お子様のことで心配な項目にひとつでもチェックした割合		「こころと身体の発達」にチェックした割合		「病気」にチェックした割合	
	2回目フォローアップ調査	1回目フォローアップ調査	2回目フォローアップ調査	1回目フォローアップ調査	2回目フォローアップ調査	1回目フォローアップ調査
平成 23 年度対象者	68.8%	70.8%	50.8%	56.1%	34.3%	57.6%
平成 24 年度対象者	72.5%	66.9%	52.2%	56.9%	26.6%	45.5%
平成 25 年度対象者	73.9%	61.2%	51.4%	57.4%	23.2%	40.4%
平成 26 年度対象者	74.1%	63.4%	54.3%	56.9%	22.6%	38.7%

(7) 自由記載内容について (表 12-1~12-2)

自由記載欄の記載者数(記載割合)は288人(12.7%)であった。記載内容を分類したところ、主な自由記載内容は、「育児相談」、「本人の精神的不調の訴え」、「本人の身体的不調の訴え」、「新型コロナウイルス感染症関係」であった(複数回答あり)。

[参考]

実施年度	調査名	自由記載欄の記載者数(記載割合)	自由記載内容の上位項目 件数(割合)				
			第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
平成27年度	H23対象者1回目フォローアップ調査	383人 (15.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 53(13.8%)	この調査への賛同 47(12.3%)	この調査への意見・苦情 44(11.5%)	放射線についての情報発信や調査結果の公表の要望 37(9.7%)	甲状腺検査への要望 23(6.0%)
平成28年度	H24対象者1回目フォローアップ調査	186人 (9.2%)	この調査への賛同 33(17.7%)	この調査への意見・苦情 24(12.9%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 23(12.4%)	育児相談 17(9.1%)	育児支援サービスの充実の要望 14(7.5%)
平成29年度	H25対象者1回目フォローアップ調査	208人 (7.7%)	この調査への賛同 36(17.3%)	この調査への意見・苦情 25(12.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 24(11.5%)	本人の精神的不調の訴え 16(7.7%)	育児支援サービスの充実の要望 15(7.5%)
平成30年度	H26対象者1回目フォローアップ調査	198人 (7.3%)	この調査への賛同 42(21.2%)	この調査への意見・苦情 26(13.1%)	育児相談 17(8.6%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 14(7.1%)	育児支援サービスの充実の要望 14(7.1%)
令和元年度	H23対象者2回目フォローアップ調査	304人 (12.9%)	育児相談 82(27.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 53(17.4%)	本人の身体的不調の訴え 36(11.8%)	この調査への賛同 28(9.2%)	本人の精神的不調の訴え 26(8.6%)
令和2年度	H24対象者2回目フォローアップ調査	248人 (11.4%)	新型コロナウイルス感染症関係※ 54(21.8%)	この調査への賛同 47(19.0%)	育児相談 44(17.7%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 37(14.9%)	本人の精神的不調の訴え 30(12.1%)
令和3年度	H25対象者2回目フォローアップ調査	300人 (12.0%)	育児相談 130(43.3%)	新型コロナウイルス感染症関係※ 57(19.0%)	本人の精神的不調の訴え 54(18.0%)	本人の身体的不調の訴え 39(13.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 27(9.0%)
令和4年度	H26対象者2回目フォローアップ調査	288人 (12.7%)	育児相談 102(35.4%)	本人の精神的不調の訴え 58(20.1%)	本人の身体的不調の訴え 48(16.7%)	新型コロナウイルス感染症関係※ 48(16.7%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 27(9.4%)

※ H23対象者2回目フォローアップ調査では新型コロナウイルス感染症関係についての自由記載をした人はいなかった。H24対象者2回目フォローアップ調査以降で追加した。

(8) まとめ

平成 26 年度対象者 2 回目フォローアップ調査では、主観的健康感の悪い方とうつ傾向のある方の割合は 8 年前の平成 26 年度本調査、4 年前の平成 26 年度対象者 1 回目フォローアップ調査と比べて、増加傾向を示した。

また、1 回目フォローアップ調査と比べて、お子様のことで心配があると回答した方の割合は増加し、放射線の影響について不安があると回答した方の割合は減少した。

ア 回答率は 43.2%であり、4 年前の平成 26 年度対象者 1 回目フォローアップ調査を下回った。また、全回答のうちオンライン回答の占める割合は 57.9%であり、オンライン回答導入以降、経年的に増加傾向を示し、これまでで最も高かった。

イ 主観的健康感が悪い（あまり健康ではない、健康ではない）と回答した方の割合は 10.3%であり、4 年前の平成 26 年度対象者 1 回目フォローアップ調査を上回った。

ウ うつ傾向のある方の割合は 24.9%であり、8 年前の平成 26 年度調査、4 年前の平成 26 年度対象者 1 回目フォローアップ調査と比べて、やや増加した。また、昨年度の平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査と同率となった。

エ 放射線の影響について不安な項目にひとつでもチェックした方の割合は 79.5%であり、4 年前の平成 26 年度対象者 1 回目フォローアップ調査を下回った。また、昨年度の平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査を下回った。

オ お子様のことで心配な項目にひとつでもチェックした方の割合は 74.1%であり、4 年前の平成 26 年度対象者 1 回目フォローアップ調査を上回った。また、昨年度の平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査を上回った。心配の内容としては、「こころと身体の発達」の割合が 54.3%と最も高かった。

カ 自由記載欄の記載割合は 12.7%であり、記載内容は「育児相談」が最も多く、次いで、「本人の精神的不調の訴え」、「本人の身体的不調の訴え」や「新型コロナウイルス感染症関係」の順であった。

3 支援概要

(1) 支援目的

平成 26 年度対象者 2 回目フォローアップ調査の回答者のうち、相談・支援の必要があると判断された方に、助産師・保健師等による電話やメールによる相談・支援を実施することにより不安等を軽減させること。

(2) 要支援対象者（表 13）

平成 26 年度対象者 2 回目フォローアップ調査回答者のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された方（以下「要支援者」という。）

(3) 支援選定基準（表 14）

以下のア、イのいずれかに該当する方

ア 調査票のうち 2 項目に該当のある方（問 2、問 3）

イ 自由記載内容により支援が必要と判断された方（自由記載欄、その他の項目の記載内容）
例：落ち込みの激しい書き込みがある方、育児支援を必要としている方、放射線の数値について気にしている方、体調不良を訴えている方、具体的に回答を希望している方、支援要望のある方など

(4) 方法

電話やメールによる相談・支援

4 支援結果概要

支援結果は、『5 平成 26 年度対象者 2 回目フォローアップ調査結果集計 (4) 支援状況』のとおり。

(1) 要支援者数について (表 13、表 14)

令和 5 年 1 月 11 日から令和 5 年 8 月 31 日の期間内の回答者 2,266 人のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された方(要支援者)は 414 人であった。

うつ項目による要支援率は 12.5%、自由記載内容による要支援率は 5.7%であり、合計要支援率は 18.3%であった。なお、自由記載内容による支援については、平成 25 年度対象者 1 回目フォローアップ調査から、自由記載欄以外にその他の項目の記載内容に具体的な心配の内容を記載している方も支援対象に加えている。

[参考]

実施年度	調査名	回答者数	うつ項目による要支援者数(要支援率)	自由記載内容による要支援者数(要支援率)		合計要支援者数(要支援率)
				自由記載欄内容	その他の項目の記載内容	
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目フォローアップ調査	2,554 人	299 人 (11.7%)	76 人 (3.0%)	-	375 人 (14.7%)
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目フォローアップ調査	2,021 人	209 人 (10.3%)	47 人 (2.3%)	-	256 人 (12.7%)
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目フォローアップ調査	2,706 人	277 人 (10.2%)	51 人 (1.9%)	65 人 (2.4%)	393 人 (14.5%)
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目フォローアップ調査	2,719 人	265 人 (9.7%)	31 人 (1.1%)	84 人 (3.1%)	380 人 (14.0%)
令和元年度	H23 対象者 2 回目フォローアップ調査	2,354 人	295 人 (12.5%)	92 人 (3.9%)	34 人 (1.4%)	421 人 (17.9%)
令和 2 年度	H24 対象者 2 回目フォローアップ調査	2,178 人	287 人 (13.2%)	70 人 (3.2%)	29 人 (1.3%)	386 人 (17.7%)
令和 3 年度	H25 対象者 2 回目フォローアップ調査	2,492 人	299 人 (12.0%)	125 人 (5.0%)	45 人 (1.8%)	469 人 (18.8%)
令和 4 年度	H26 対象者 2 回目フォローアップ調査	2,266 人	284 人 (12.5%)	112 人 (4.9%)	18 人 (0.8%)	414 人 (18.3%)

※うつ項目と自由記載内容のいずれにも該当した場合、うつ項目による要支援者数に計上した。

(2) 相談内容について (表 15)

電話での相談内容は、「母親の心身の状態に関すること」が 141 件(34.1%)と最も多く、次いで、「子育て関連(生活)のこと」110 件(26.6%)であった。「放射線の影響や心配に関すること」の相談割合は 31 件(7.5%)であった(複数回答あり)。

[参考]

実施年度	調査名	相談内容の上位項目 件数 (割合)					要支援者数 (人)	
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位		
平成27年度	H23 対象者1回目 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 129 (34.4%)	放射線の影響や 心配 に関すること 96 (25.6%)	子育て関連 (生活)のこと 81 (21.6%)	子どもの心身の 健康 に関すること 68 (18.1%)	家庭生活 に関すること 52 (13.9%)	375	
平成28年度	H24 対象者1回目 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 115 (44.9%)	子育て関連 (生活)のこと 59 (23.0%)	子どもの心身の 健康 に関すること 58 (22.7%)	放射線の影響や 心配 に関すること 34 (13.3%)	家庭生活 に関すること 27 (10.5%)	256	
平成29年度 *1	H25 対象者1回目 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 118 (36.0%)	子育て関連 (生活)のこと 91 (27.7%)	家庭生活 に関すること 48 (14.6%)	放射線の影響や 心配 に関すること 43 (13.1%)	子どもの心身の 健康 に関すること 32 (9.8%)	328	393
	(その他の項目の記載内容 による支援) *2	子育て関連 (生活)のこと 30 (46.2%)	放射線の影響や 心配 に関すること 17 (26.2%)	子どもの心身の 健康 に関すること 6 (9.2%)	母親の心身の 状態 に関すること 4 (6.2%)	家庭生活 に関すること 2 (3.1%)	65	
平成30年度 *1	H26 対象者1回目 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 78 (26.4%)	子育て関連 (生活)のこと 36 (12.2%)	家庭生活 に関すること 19 (6.4%)	放射線の影響や 心配 に関すること 17 (5.7%)	子どもの心身の 健康 に関すること 16 (5.4%)	296	380
	(その他の項目の記載内容 による支援) *2	放射線の影響や 心配 に関すること 19 (22.6%)	子育て関連 (生活)のこと 9 (10.7%)	子どもの心身の 健康 に関すること 8 (9.5%)	母親の心身の 状態 に関すること 4 (4.8%)	家庭生活 に関すること 3 (3.6%)	84	
令和元年度 *1	H23 対象者2回目 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 113 (29.2%)	子育て関連 (生活)のこと 69 (17.8%)	子どもの心身の 健康 に関すること 39 (10.1%)	放射線の影響や 心配 に関すること 25 (6.5%)	家庭生活 に関すること 20 (5.2%)	387	421
	(その他の項目の記載内容 による支援) *2	子どもの心身の 健康 に関すること 8 (23.5%)	子育て関連 (生活)のこと 6 (17.6%)	母親の心身の 状態 に関すること 4 (11.8%)	放射線の影響や 心配 に関すること 3 (8.8%)	家庭生活に関する こと、避難生活に 関すること 1 (2.9%)	34	
令和2年度 *1	H24 対象者2回目 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 121 (33.9%)	子育て関連 (生活)のこと 68 (19.0%)	子どもの心身の 健康 に関すること 46 (12.9%)	放射線の影響や 心配 に関すること 27 (7.6%)	家庭生活 に関すること 20 (5.6%)	357	386
	(その他の項目の記載内容 による支援) *2	母親の心身の 状態 に関すること 6 (20.7%)	子育て関連 (生活)のこと 5 (17.2%)	放射線の影響や 心配 に関すること 5 (17.2%)	子どもの心身の 健康 に関すること 4 (13.8%)	— —	29	
令和3年度 *1	H25 対象者2回目 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 160 (37.7%)	子育て関連 (生活)のこと 118 (27.8%)	子どもの心身の 健康 に関すること 61 (14.4%)	新型コロナ ウイルス感染症 に関すること*3 42 (9.9%)	家庭生活 に関すること 32 (7.5%)	424	469
	(その他の項目の記載内容 による支援) *2	子育て関連 (生活)のこと 14 (31.1%)	子どもの心身の 健康 に関すること 10 (22.2%)	母親の心身の 状態 に関すること 7 (15.6%)	放射線の影響や 心配 に関すること 5 (11.1%)	新型コロナ ウイルス感染症 に関すること*3 1 (2.2%)	45	

令和 4 年度 *1	H26 対象者 2 回目 フォローアップ調査 (うつつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関する こと 134 (33.8%)	子育て関連 (生活)の こと 106 (26.8%)	子どもの心身の 健康 に関する こと 57 (14.4%)	家庭生活 に関する こと 33 (8.3%)	新型コロナ ウイルス感染症 に関する こと *3 32 (8.1%)	396	414
	※2(その他の項目の記載内 容による支援)	母親の心身の 状態 に関する こと 7 (38.9%)	子どもの心身の 健康 に関する こと 7 (38.9%)	子育て関連 (生活)の こと 4 (22.2%)	放射線の影響や 心配 に関する こと 2 (11.1%)	— —	18	

*1 H25 対象者 1 回目フォローアップ調査以降、支援基準や入力方法（入力フォームや入力者）に変更あり

*2 H25 対象者 1 回目フォローアップ調査以降で追加

*3 H25 対象者 2 回目フォローアップ調査以降で追加（令和元年度及び令和 2 年度は他のあてはまる項目に分類）

(3) 支援終了の理由について（表 16）

支援終了の理由は、「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」が 235 件（56.8%）と最も多く、次いで「情報提供（対象者へ情報提供・行政窓口を紹介し終了）」149 件（36.0%）であった。「不在」は 115 件（27.8%）であった（複数回答あり）。

[参考]

実施 年度	調査名	支援終了の理由 件数（割合）			
		第 1 位	第 2 位	第 3 位	不在
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 197 (52.5%)	情報提供 *2 105 (28.0%)	受診先等あり *3 29 (7.7%)	131 (34.9%)
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 159 (62.1%)	情報提供 *2 53 (20.7%)	受診先等あり *3 26 (10.2%)	70 (27.3%)
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 245 (62.3%)	情報提供 *2 133 (33.8%)	受診先等あり *3 66 (16.8%)	119 (30.3%)
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 229 (60.3%)	情報提供 *2 90 (23.7%)	受診先等あり *3 55 (14.5%)	124 (32.6%)
令和元 年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 217 (51.5%)	情報提供 *2 98 (23.3%)	受診先等あり *3 37 (8.8%)	98 (23.3%)
令和 2 年度	H24 対象者 2 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 217 (56.2%)	情報提供 *2 107 (27.7%)	受診先等あり *3 32 (8.3%)	73 (18.9%)
令和 3 年度	H25 対象者 2 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 286 (61.0%)	情報提供 *2 201 (42.9%)	受診先等あり *3 62 (13.2%)	106 (22.6%)
令和 4 年度	H26 対象者 2 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 235 (56.8%)	情報提供 *2 149 (36.0%)	受診先等あり *3 77 (18.6%)	115 (27.8%)

*1 対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了。

*2 対象者へ適切な情報提供・行政窓口を紹介し終了。

*3 対象者に既に受診先や相談先があることを確認し終了。

(4) まとめ

ア うつつ項目による要支援率は 12.5%であり、昨年度の平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査をやや上回った。

イ 相談内容では「母親の心身の状態に関すること」が 34.1%と最も多かった。また、「放射線の影響や心配に関すること」の相談内容の割合は 7.5%であり、昨年度の平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査と同様に上位 5 項目の相談内容から外れた。

（注）相談内容：「うつつ項目と自由記載欄」による支援に「その他の項目の記載内容による支援」を合わせた相談内容

ウ 支援終了の理由は主に「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」であった。

5 平成 26 年度対象者 2 回目フォローアップ調査結果集計

調査対象者：平成 26 年度調査回答者の中で、出産された方のうち、令和 4 年 9 月に母子の居住
が確認された 5,248 人

集計対象者：令和 5 年 1 月 11 日にアンケート送付。令和 5 年 1 月 11 日～令和 5 年 8 月 31 日ま
でに回答のあった 2,266 人

※端数処理を行っているため、各項目の割合（％）の合計は 100％とならない場合がある。

(1) 送付数と回答状況

【表 1】送付数と回答率

(人)

地域	送付数		回答者数					
			全体（回答率）		回答方法の内訳			
					郵送		オンライン	
県北	1,387	26.4%	658	(47.4%)	275	41.8%	383	58.2%
県中	1,451	27.6%	580	(40.0%)	250	43.1%	330	56.9%
県南	388	7.4%	172	(44.3%)	83	48.3%	89	51.7%
相双	348	6.6%	131	(37.6%)	54	41.2%	77	58.8%
いわき	993	18.9%	448	(45.1%)	167	37.3%	281	62.7%
会津	629	12.0%	256	(40.7%)	118	46.1%	138	53.9%
南会津	52	1.0%	21	(40.4%)	8	38.1%	13	61.9%
合計	5,248	100.0%	2,266	(43.2%)	955	42.1%	1,311	57.9%

(2) 調査項目別集計

回答者 2,266 人について集計した（無効回答 0 人）。なお、各項目には、それぞれ無回答・無効
回答がある。

【表 2】お子様の人数

(人)

地域	全体	最小	最大	有効回答
県北	2.4±0.9	1	6	646
県中	2.3±0.9	1	8	566
県南	2.3±0.9	1	5	169
相双	2.4±0.9	1	7	125
いわき	2.4±0.9	1	7	436
会津	2.5±0.8	1	5	246
南会津	2.4±0.8	1	5	21
合計	2.40.9	1	8	2,209

【表 3】一番下のお子様の年齢（月齢）

(カ月・人)

地域	全体	最小	最大	有効回答
県北	78.7±28.3	0	110	629
県中	78.3±29.7	0	112	556
県南	79.3±26.7	1	119	163
相双	78.2±28.1	0	108	124
いわき	78.9±29.6	0	117	422
会津	80.3±27.5	1	108	240
南会津	81.0±23.6	18	106	21
合計	78.8±28.6	0	119	2,155

【表4】あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？（問1）

主観的健康感が悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた）方の割合 10.3%
(人)

地域	非常に健康		まあ健康な方		あまり健康ではない		健康ではない		無回答・無効回答		合計
県北	101	15.3%	494	75.1%	61	9.3%	2	0.3%	0	0.0%	658
県中	84	14.5%	425	73.3%	67	11.6%	3	0.5%	1	0.2%	580
県南	24	14.0%	130	75.6%	16	9.3%	1	0.6%	1	0.6%	172
相双	19	14.5%	94	71.8%	13	9.9%	5	3.8%	0	0.0%	131
いわき	75	16.7%	335	74.8%	35	7.8%	2	0.4%	1	0.2%	448
会津	39	15.2%	190	74.2%	24	9.4%	3	1.2%	0	0.0%	256
南会津	7	33.3%	13	61.9%	1	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	21
合計	349	15.4%	1,681	74.2%	217	9.6%	16	0.7%	3	0.1%	2,266

【表5】ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？
(問2)

地域	はい		いいえ		無回答・無効回答		合計
県北	156	23.7%	499	75.8%	3	0.5%	658
県中	129	22.2%	450	77.6%	1	0.2%	580
県南	36	20.9%	135	78.5%	1	0.6%	172
相双	28	21.4%	103	78.6%	0	0.0%	131
いわき	100	22.3%	348	77.7%	0	0.0%	448
会津	57	22.3%	196	76.6%	3	1.2%	256
南会津	2	9.5%	19	90.5%	0	0.0%	21
合計	508	22.4%	1,750	77.2%	8	0.4%	2,266

【表6】ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？(問3)

地域	はい		いいえ		無回答・無効回答		合計
県北	110	16.7%	545	82.8%	3	0.5%	658
県中	78	13.4%	501	86.4%	1	0.2%	580
県南	21	12.2%	150	87.2%	1	0.6%	172
相双	20	15.3%	111	84.7%	0	0.0%	131
いわき	67	15.0%	381	85.0%	0	0.0%	448
会津	45	17.6%	208	81.3%	3	1.2%	256
南会津	0	0.0%	21	100.0%	0	0.0%	21
合計	341	15.0%	1,917	84.6%	8	0.4%	2,266

【表7】うつ傾向（問2、問3の両設問で「はい」またはいずれかに「はい」と答えた方）

地域	両方「はい」		いずれかが「はい」		両方「いいえ」		無回答・無効回答		合計
県北	91	13.8%	84	12.8%	480	72.9%	3	0.5%	658
県中	61	10.5%	85	14.7%	433	74.7%	1	0.2%	580
県南	20	11.6%	17	9.9%	134	77.9%	1	0.6%	172
相双	16	12.2%	16	12.2%	99	75.6%	0	0.0%	131
いわき	60	13.4%	47	10.5%	341	76.1%	0	0.0%	448
会津	36	14.1%	30	11.7%	187	73.0%	3	1.2%	256
南会津	0	0.0%	2	9.5%	19	90.5%	0	0.0%	21
合計	284	12.5%	281	12.4%	1,693	74.7%	8	0.4%	2,266

※うつ傾向 24.9% [565人(両方「はい」+いずれかが「はい」) / 合計2,266人]

【表 8】子育てに自信がもてないことがありますか？(問 4)

(人)

地域	はい		いいえ		何ともいえない		無回答・無効回答		合計
県北	144	21.9%	205	31.2%	305	46.4%	4	0.6%	658
県中	109	18.8%	217	37.4%	253	43.6%	1	0.2%	580
県南	36	20.9%	67	39.0%	69	40.1%	0	0.0%	172
相双	25	19.1%	58	44.3%	48	36.6%	0	0.0%	131
いわき	90	20.1%	205	45.8%	152	33.9%	1	0.2%	448
会津	45	17.6%	98	38.3%	112	43.8%	1	0.4%	256
南会津	1	4.8%	13	61.9%	7	33.3%	0	0.0%	21
合計	450	19.9%	863	38.1%	946	41.7%	7	0.3%	2,266

【表 9】放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。(問 5)

(件)

地域	子どもの健康		偏見		遺伝的な影響		食品		水		子どもの外遊び		その他		有効回答
県北	287	55.7%	194	37.7%	205	39.8%	115	22.3%	95	18.4%	50	9.7%	2	0.4%	515
県中	299	64.0%	179	38.3%	166	35.5%	115	24.6%	112	24.0%	50	10.7%	2	0.4%	467
県南	83	58.9%	55	39.0%	57	40.4%	34	24.1%	42	29.8%	20	14.2%	1	0.7%	141
相双	53	48.6%	56	51.4%	34	31.2%	31	28.4%	26	23.9%	14	12.8%	1	0.9%	109
いわき	200	58.1%	117	34.0%	122	35.5%	97	28.2%	117	34.0%	40	11.6%	6	1.7%	344
会津	124	59.0%	65	31.0%	70	33.3%	71	33.8%	53	25.2%	36	17.1%	3	1.4%	210
南会津	10	66.7%	4	26.7%	4	26.7%	3	20.0%	2	13.3%	1	6.7%	0	0.0%	15
合計	1,056	58.6%	670	37.2%	658	36.5%	466	25.9%	447	24.8%	211	11.7%	15	0.8%	1,801

※分母は有効回答（□に✓を記入した方）。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

※ひとつでもチェックをした方 79.5% [1,801人 / 合計 2,266人]

【表 10-1】お子様はこれまでに入院された病気はありましたか？(問 6)

(人)

地域	はい		いいえ		無回答・無効回答		合計
県北	178	27.1%	464	70.5%	16	2.4%	658
県中	179	30.9%	397	68.4%	4	0.7%	580
県南	51	29.7%	117	68.0%	4	2.3%	172
相双	36	27.5%	92	70.2%	3	2.3%	131
いわき	75	16.7%	364	81.3%	9	2.0%	448
会津	62	24.2%	189	73.8%	5	2.0%	256
南会津	8	38.1%	13	61.9%	0	0.0%	21
合計	589	26.0%	1,636	72.2%	41	1.8%	2,266

【表 10-2】 問 6 の設問(お子様はこれまでに入院された病気はありましたか?)に「はい」と答えた方の病名の内訳 (複数回答あり)

(件)

肺炎	120	アレルギー性紫斑病	3	パナイトポーラス症候群	1	水腎症	1
R S ウイルス感染症	68	ネフローゼ症候群	3	ペルテス病	1	髄膜炎	1
川崎病	42	急性腎盂腎炎	3	ヘルニア	1	先天性くも膜のう胞	1
熱性けいれん	34	骨折	3	ヘルパンギーナ	1	先天性十二指腸狭窄	1
喘息	32	周期性嘔吐症	3	マイコプラズマ感染症	1	先天性心疾患	1
気管支炎	29	低出生体重児	3	ロタウイルス胃腸炎	1	胎便吸引症候群	1
胃腸炎	24	頭蓋骨縫合早期癒合症	3	陰茎腫瘍	1	胆道閉鎖症	1
鼠径ヘルニア	21	無熱性けいれん	3	円盤状半月板	1	中毒疹	1
R S ウイルス肺炎	19	R S ウイルス気管支炎	2	眼瞼内反症	1	腸間膜脂肪腫	1
インフルエンザ	16	アナフィラキシーショック	2	顔面神経麻痺	1	超低出生体重児	1
気管支喘息	15	リンパ節炎	2	急性リンパ性白血病	1	椎骨動脈乖離	1
扁桃肥大	15	移動性精巣	2	急性筋炎	1	低酸素脳症	1
アデノウイルス感染症	11	極低出生体重児	2	急性喉頭炎	1	特発性関節炎	1
マイコプラズマ肺炎	11	血管腫	2	急性心筋炎	1	特発性血小板減少性紫斑病	1
咽頭炎	11	口唇口蓋裂	2	急性脳症	1	難聴	1
尿路感染症	10	脂肪芽腫	2	筋性斜頸	1	二分脊椎	1
中耳炎	9	歯牙腫	2	菌血症	1	熱傷	1
ノロウイルス感染症	7	心房中隔欠損症	2	鼓膜陥凹	1	肺動脈弁狭窄症	1
心室中隔欠損症	7	尿道下裂	2	交通性陰嚢水腫	1	肥厚性幽門狭窄症	1
停留精巣	7	蜂窩織炎	2	口唇裂	1	鼻咽喉炎	1
陰嚢水腫	6	扁桃炎	2	喉頭蓋炎	1	鼻道狭窄	1
過剰歯	6	臍ヘルニア	2	好中球減少症	1	肘頭骨折	1
気管支肺炎	6	18 トリソミー	1	合趾症	1	風邪症候群	1
溶連菌感染症	6	I 型糖尿病	1	細気管支炎	1	副耳	1
かぜ症候群	5	アデノウイルス胃腸炎	1	細菌感染症	1	副鼻腔炎	1
けいれん	5	アデノウイルス肺炎	1	脂漏性角化症	1	母児間輸血症候群	1
ロタウイルス感染症	5	アレルギー	1	手足口病	1	埋伏歯	1
新型コロナウイルス感染症	5	アレルギー性皮膚炎	1	周期性発熱症候群	1	埋伏過剰歯	1
脱水症	5	イレウス	1	小腸異常症	1	埋没耳	1
虫垂炎	5	ウイルス感染症	1	小脳梗塞	1	卵巣滑脱ヘルニア	1
腸重積	5	ウェスト症候群	1	消失精巣	1	喘息様気管支炎	1
クループ症候群	4	ギランバレー症候群	1	上気道炎	1	膀胱尿管逆流症	1
てんかん	4	ケトン血性嘔吐症	1	唇顎口蓋裂	1	頸部リンパ節炎	1
食物アレルギー	4	ケトン性低血糖症	1	新生児メレナ	1	頸部浮腫	1
石灰化上皮腫	4	ヌーナン症候群	1	新生児感染症	1		
突発性発疹	4	ノロウイルス胃腸炎	1	新生児無呼吸発作	1		

【表 11】 お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。(問 7)

(件)

地域	こころと身体の発達		学校生活		生活習慣		病気		その他		有効回答
県北	284	57.1%	239	48.1%	238	47.9%	94	18.9%	3	0.6%	497
県中	240	53.2%	216	47.9%	198	43.9%	117	25.9%	8	1.8%	451
県南	76	56.7%	63	47.0%	55	41.0%	28	20.9%	2	1.5%	134
相双	44	47.3%	43	46.2%	43	46.2%	25	26.9%	2	2.2%	93
いわき	162	53.3%	137	45.1%	137	45.1%	74	24.3%	5	1.6%	304
会津	97	52.2%	89	47.8%	78	41.9%	38	20.4%	5	2.7%	186
南会津	8	57.1%	4	28.6%	7	50.0%	3	21.4%	0	0.0%	14
合計	911	54.3%	791	47.1%	756	45.0%	379	22.6%	25	1.5%	1,679

※分母は有効回答 (□に✓を記入した方)。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

※ひとつでもチェックをした方 74.1% [1,679 人 / 合計 2,266 人]

(3) 自由記載

【表 12-1】 自由記載ありの割合

(人)

地域	あり		なし		合計
	人数	割合	人数	割合	
県北	84	12.8%	574	87.2%	658
県中	69	11.9%	511	88.1%	580
県南	25	14.5%	147	85.5%	172
相双	12	9.2%	119	90.8%	131
いわき	58	12.9%	390	87.1%	448
会津	36	14.1%	220	85.9%	256
南会津	4	19.0%	17	81.0%	21
合計	288	12.7%	1,978	87.3%	2,266

【表 12-2】 自由記載内容の内訳

記載内容	件数	割合
育児相談	102	35.4%
本人の精神的不調の訴え	58	20.1%
本人の身体的不調の訴え	48	16.7%
新型コロナウイルス感染症関係	48	16.7%
胎児・子どもへの放射線の影響についての心配	27	9.4%
この調査への賛同	27	9.4%
この調査への意見・苦情	22	7.6%
育児支援サービスの充実の要望について	12	4.2%
経済的な不安・負担に対するもの	11	3.8%
人間関係	10	3.5%
外出・外遊びでの放射線の心配	8	2.8%
離乳食・食物への放射線の影響についての心配	8	2.8%
情報発信や調査結果の公表への要望について	8	2.8%
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	6	2.1%
除染・遊び場の確保への要望	5	1.7%
水への放射線の影響についての心配	4	1.4%
今回の妊娠の転帰との関連	3	1.0%
甲状腺検査への要望について	3	1.0%
医療サービスの充実や体のケアに対する要望	3	1.0%
検査・医療サービスの不足への不安や不満	2	0.7%
経済的支援の要望	2	0.7%
その他の検査調査関係	2	0.7%
心のケアや相談窓口の充実の要望について	2	0.7%
物資・ガソリンの支援の要望	1	0.3%
その他	64	22.2%

※複数回答あり。記載内容の割合の分母は、自由記載ありの人数 288 人。

※H24 対象者 2 回目フォローアップ調査より、「新型コロナウイルス感染症関係」の自由記載内容を追加した。

(4) 支援状況

平成 26 年度対象者 2 回目フォローアップ調査 要支援者数 414 人 (回答 2,266 人) (要支援率 18.3%)

支援に対しての集計は、令和 5 年 1 月 11 日～令和 5 年 8 月 31 日の回答者(2,266 人)を対象に行った。

【表 13】 要支援者数

(人)

地域	回答者数	要支援者数	
県北	658	127	19.3%
県中	580	91	15.7%
県南	172	36	20.9%
相双	131	20	15.3%
いわき	448	86	19.2%
会津	256	52	20.3%
南会津	21	2	9.5%
合計	2,266	414	18.3%

※回答者数の割合の分母は送付数。要支援者数の割合の分母は回答者数。

【表 14】 地域別要支援者の内訳

(人)

地域	うつ項目による支援		自由記載内容による支援		合計
県北	91	71.7%	36	28.3%	127
県中	61	67.0%	30	33.0%	91
県南	20	55.6%	16	44.4%	36
相双	16	80.0%	4	20.0%	20
いわき	60	69.8%	26	30.2%	86
会津	36	69.2%	16	30.8%	52
南会津	0	0.0%	2	100.0%	2
合計	284	68.6%	130	31.4%	414

【表 15】 地域別「主な相談内容」の内訳

(件)

地域	母親の心身の状態に関する事		子育て関連(生活)の事		子どもの心身の健康に関する事		家庭生活に関する事		新型コロナウィルス感染症に関する事		放射線の影響や心配に関する事		避難生活に関する事		その他		要支援者数(人)
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
県北	43	33.9%	34	26.8%	20	15.7%	11	8.7%	8	6.3%	6	4.7%	1	0.8%	61	48.0%	127
県中	29	31.9%	24	26.4%	11	12.1%	6	6.6%	3	3.3%	6	6.6%	0	0.0%	46	50.5%	91
県南	18	50.0%	12	33.3%	9	25.0%	3	8.3%	4	11.1%	3	8.3%	0	0.0%	11	30.6%	36
相双	5	25.0%	4	20.0%	1	5.0%	1	5.0%	1	5.0%	3	15.0%	0	0.0%	14	70.0%	20
いわき	27	31.4%	22	25.6%	15	17.4%	6	7.0%	10	11.6%	9	10.5%	0	0.0%	43	50.0%	86
会津	18	34.6%	13	25.0%	8	15.4%	6	11.5%	6	11.5%	4	7.7%	0	0.0%	24	46.2%	52
南会津	1	50.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	2
合計	141	34.1%	110	26.6%	64	15.5%	33	8.0%	32	7.7%	31	7.5%	1	0.2%	200	48.3%	414

※分母は要支援者数。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

※H25 対象者 2 回目フォローアップ調査より、「新型コロナウイルス感染症に関する事」の相談内容を追加した。

【表 16】 支援終了の理由の内訳

(件)

地域	傾聴* ¹		情報提供* ²		受診先等あり* ³		受診勧奨* ⁴		Q&A 対応* ⁵		ところ・生活習慣へ* ⁶		市町村へ* ⁷	
県北	69	54.3%	36	28.3%	25	19.7%	12	9.4%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%
県中	53	58.2%	37	40.7%	16	17.6%	1	1.1%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%
県南	24	66.7%	14	38.9%	10	27.8%	5	13.9%	3	8.3%	0	0.0%	0	0.0%
相双	8	40.0%	7	35.0%	2	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
いわき	50	58.1%	33	38.4%	14	16.3%	6	7.0%	2	2.3%	0	0.0%	0	0.0%
会津	30	57.7%	21	40.4%	9	17.3%	3	5.8%	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%
南会津	1	50.0%	1	50.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	235	56.8%	149	36.0%	77	18.6%	27	6.5%	9	2.2%	1	0.2%	0	0.0%

地域	放射線へ* ⁸		専門医紹介* ⁹		不在		連絡先不明		拒否		その他		要支援者数 (人)
県北	0	0.0%	0	0.0%	40	31.5%	16	12.6%	1	0.8%	0	0.0%	127
県中	0	0.0%	0	0.0%	24	26.4%	12	13.2%	0	0.0%	1	1.1%	91
県南	0	0.0%	0	0.0%	7	19.4%	3	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	36
相双	0	0.0%	0	0.0%	7	35.0%	3	15.0%	0	0.0%	1	5.0%	20
いわき	0	0.0%	0	0.0%	21	24.4%	15	17.4%	0	0.0%	0	0.0%	86
会津	0	0.0%	0	0.0%	15	28.8%	6	11.5%	0	0.0%	0	0.0%	52
南会津	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2
合計	0	0.0%	0	0.0%	115	27.8%	55	13.3%	1	0.2%	2	0.5%	414

※分母は要支援者数。内訳は延べ数。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

*¹ 対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了。

*² 対象者へ適切な情報提供・行政窓口を紹介し終了。

*³ 対象者に既に受診先や相談先があることを確認し終了。

*⁴ 対象者に医師の診察を受けることを勧めて終了。

*⁵ 対象者の疑問・質問に回答し終了。

*⁶ 対象者の同意を得た上で、対象者の情報をところの健康度・生活習慣支援チーム（医大内）へ繋ぎ終了。

*⁷ 対象者の同意を得た上で、市町村へ繋ぎ終了。

*⁸ 対象者の同意を得た上で、対象者の情報を放射線相談窓口（医大内）へ繋ぎ終了。

*⁹ 専門医（医大内）へ繋ぎ終了。